

市民活動推進事業委託

プロポーザル参加者募集



輝き市民サポートセンターの講座を企画・運営する事業を行なうNPO(非営利活動団体)を募集します。プロポーザル(提案型)方式により、公開のヒアリングを経て受託者を決定します。

事業内容 公益性のある市民活動の活性化につながる啓発・動機づけ講座、リーダー養成講座、活動支援のための講座・学習会など3回以上の講座等の実施
応募資格 非営利活動を行なう団体
プロポーザル説明書配布期間 4月28日(火)まで
労働推進課窓口で配布(市役所第二棟2階・日曜日を除く)

★ご利用ください「福東会館」

会議室・集会室等があり、サークル活動や会議などにご利用いただけます。

Table with 2 columns: 次の場合使用料が免除となります (Cases for fee exemption) and 免除の額 (Exemption amount). Rows include public groups, city activities, national/local public groups, and groups with physical disabilities.

申込み方法 直接福東会館へ(使用申請書に必要事項を記入していただきます)。

申込み期間 ①市内の公共的団体→使用当日の2か月前から前日まで

②その他→使用当日の1か月前から前日まで

使用料 1時間300円または500円※詳しくはお問い合わせください。

使用料の減免 上表のとおり 開館時間 午前9時～午後10時

休館日 月曜日(祝日の場合は翌日以降、最初の平日)、年末年始

所在地 熊川1662番地7(拜島駅北口から徒歩5分)

※市ホームページ「施設空き状況検索」で空き状況が検索できます。

問合せ 福東会館 ☎551・7993

をお知らせするコミュニティレポート第5号は、名和田彦氏(法政大学法学部教授)を講師に迎え、2月に行なった地域づくり講演会「パワーアップ!地域コミュニティ」町会・自治会の活性化と



「地域づくり」のレポートを中心にお伝えしています。市内の公共施設で配布しています。

福生市男女共同参画実施計画(平成21年度～23年度)がまとまりました
市では男女共同参画社会の形成を目指し、市が行なう施策の方向と主な事業を福生市男女共同参画行動計画(平成18年度～22年度)で示しています。

3つの主要課題「男女平等に過ぎない人間形成の推進」「職場・家庭・地域における男女共同参画・参加の促進」「女性の権利が推進・擁護される社会の形成」を掲げ、各課題に沿った方向で事業を進めていきます。

行動計画・実施計画とも市ホームページに掲載しています。
問合せ 労働推進課 ☎551・1590

「参加ください」公民館の保育室併設講座

金曜日コース 「私」再発見

見！子育て・家庭・仕事 私が見たい。この講座では子どもを預けることを通して、子どもの成長・発達を確かめ、また仕事を視野に入れた私自身の生き方設計を仲間と語り、自分を見つめ、講師と共に考えあてていきます。さあ！自分探しの旅の出発です。

日時 5月15日(金)午前10時～正午※以後、毎週金曜日の全15回(夏休み期間中は除く)

講師 浅沼真由美氏(コーチ・キャリアアカウンセラ)、秋山典子氏ほか

定員 20人
問合せ 金曜日コースは公民館本館 ☎552・2118

火曜日コース 「食育ってなんだろう」食と生活の関係を考える
家事や子育てに追われて、ついつい食をおろそかにしていませんか?食を食べることは生きること、心とからだ・いのちを育む食について考えていきます。

日時 5月12日～10月20日の火曜日(ただし、夏休み期間中はお休み)、午前10時～正午の全15回

場所 松林会館

水曜日コース 「素敵なママ」

「子育ての余裕がない。自分の時間が作れない。子育て中は毎日が忙しく、不安や悩みをどこかに置いてしまいませんか?講師や先輩ママと一緒に子育てについて、本音で話すことは、元気を取り戻し、リフレッシュできる時間になるはずです。ほんの少しの工夫で、子育てママが素敵な貴女に変わります。

日時 5月13日～9月30日の水曜日、午前10時～正午の全15回

講師 天村直己氏(ほねぶとネット主宰)

定員 10人
講師 林田道子氏他
問合せ 火曜日コース、水曜日コースは公民館松林分館 ☎552・3624

2館共通
対象市内在住の方
定員 人数は各館で異なります。(応募多数の場合は、保育室併設講座に参加した経験の少ない方を優先し、同一条件で責任抽選を行ないます。)

申込み 4月30日(木)までに各館に直接お申し込みください。同時に二つの講座への申込みはできません。(ただし、定員に満たない場合は、講座開始2日前まで先着順に受付を継続します。また、保育室を希望の方は直接ご来館ください。)

場所 松林会館

保育室について

公民館保育室は、親子が離れ、子どもが仲間の中で遊びを通して共に育ちあっていく場です。

「子どもにとって」という視点から保育を行ない、その中で見えてくる子どもの成長については、「保育学習会」として講座の中で学習します。

対象 1歳以上で就学前の幼児(0歳児についてはご相談ください。)

定員 15人
費用 1回50円(おやつ代)
申込み 4月30日(木)までに各館に直接ご来館のうえ、保育室併設講座と一緒に申し込みください。

場所 松林会館

歯科医師会だより

●お口の中にも“ガン”ができます

口腔ガン(お口の中にできるガン)に関わる因子は遺伝的な問題が最も重要なわけですが、細胞にダメージを与えるような物質は避けた方がよいでしょう。一般的には、タバコ、アルコール、感染(ウイルス)、むし歯のところが、合わない銀歯やお口の中の不衛生な状態などは、粘膜上皮の細胞群にダメージを与える可能性は否定できません。インドなどでは、ピンロウジュという実を噛む習慣があり、口唇ガンなどの発症率が高いといわれています。発ガン性のある物質を持続的に習慣的に作用させることにより、遺伝子の変異が増幅されガンにつながる事が考えられます。

現実的には、口腔ガンは早期に見られれば治療を受けられれば予後も期待ができ機能障害も軽度で済みます。現在、口腔ガン症例の多くは歯科医院で発見され、口腔外科で治療を受けています。早期発見には歯科医の役割が非常に大きいのです。口腔ガンは目で見る事ができ、触るこ

とも可能ですから他の領域のガンと比較して発見に有利な条件が整っています。

ガンになる前の変化として大事なものは、白板症(部分的に白くなる)、紅斑症(部分的な赤み)扁平苔せん(何か付着している様子)が挙げられます。これらは粘膜ガンの特徴でもあります。これらの変化を見つけた際には、専門医へ紹介していただき、組織診断など行なう必要があります。お口の中はむし歯に限らず、歯周病やお口のガンもあります。これらも検診をして、もし病気が発見されれば早期に治療を受けてください。

最後に、行政が行なう検診(肺ガン、胃ガン、乳ガン、子宮ガン等)にお口の中をチェックする口腔ガン検診の導入を福生市歯科医師会は行政に要望してまいりました。そして6月20日(土)に第1回口腔ガン検診(無料)が行なわれます。東海大学医学部八王子病院口腔外科の専門医の先生がお口のガンをチェックします。ご希望の方は保健センターへお申し込みください。

文責 内倉歯科医師
問合せ 保健センター ☎552・0061